ハートピアグループ
（福）愛の会　（株）ハートピア　（医）健甦会

こころの楽園

第 99 号
令和８年 10 月発行
発行元：社会福祉法人愛の会
石岡市根当 10,888番地3
Tel 0299-23-5211 Fax 23-2232
URL https://www.heart-pia.com/
発行責任者：代表 木村都央

「こころの楽園」は、「ハートピアグループ」と、そのご利用者さま・ご家族さま、また地域の方々を結んでいきます

目　次

●特集（石岡のおまつり&ハートピアサマーキャンプ）・・・・２頁
●ケアハウスハートピア石岡・・・・４頁
●ケアハウスハートピア水戸・・・・６頁
●いろり端石岡・デイハートピア・・・・８頁
●いろり端水戸・デイはーとぴあ・・・10頁
●ケアホーム日なた家・・・12頁
●特養・デイ石岡陽だまり館・・・14頁
●特養・デイ桜川陽だまり館・・・16頁
●特養・デイ松戸陽だまり館・・・18頁
●特養・デイ笠間陽だまり館・・・20頁
●特養・デイ双葉陽だまり館・・・22頁
●特養　美野里陽だまり館・・・24頁
●老健・デイ小美玉敬愛の杜・・・26頁
●老健・デイ桜の郷敬愛の杜・・・28頁
●老健・デイ小川敬愛の杜・・・30頁
●ケアホーム常陸国府館・・・32頁
●はーとぴあ保育園・・・34頁
●はーとぴあ保育園石岡・・・36頁
●はーとぴあ保育園桜ノ牧・・・38頁
●スポーツの秋・編集後記・・・40頁



トレーニングあれこれ
リハビリデイサービスセンターはーとぴあ

地域を元気に

グループ代表　木村都央

園庭のキンモクセイは施設にまでほどよい香を潤し、爽風がやさしくコスモスを揺らす、実りの秋となりました。

連日の異常気象は、各地に大きな被害の傷あとを残し、永く続いた厳しい環境の中でしっかりと健康を維持し逞しく、元気に秋を迎えられた皆さまに、改めて心から敬意を表します。どうぞこれからも健康が第一、明るく楽しく悠々とお過ごしいただきたいと思います。

皆さまが、心から楽しみにされておりました、常陸の國總社宮例大祭「石岡のお祭り」は時を同じくして、あいにく茨城県に台風二十五号が上陸し初日の「神幸祭」から雨の中での斉行となりました。それでも例年どおり、「石岡陽だまり館」「常陸国府館」合同で準備万端の取り組みをし、「福祉無料相談所」同「休憩所」「授乳所」「おむつ交換所」等々、応援職員も一日百余名を配して、押すな押すなの大盛況の開設となりました。祭りは初日だけではありましたが、訪れた多くの方々に心から感謝され、雨降りの中だからこそ特別に喜ばれた一日ともなりました。

施設はすべて「みんなの楽園®」、来年こそは、今年の分までプラスして是非とも楽しいお祭りにしたい！と、反省会での職員たちは元気いっぱいでした。

「地域を元気に」これからも、私たちは地域共生社会の実現に向けて、法人本来の理念を踏襲し全力で挑戦して参ります。

皆さま何卒変わらぬご指導をお願い申し上げます。



今年も“石岡のお祭り”が開催されました。生憎台風25号の上陸に伴いまして雨天気の中の開催となりました。ハートピアグループでは100人からのスタッフを動員し、地域貢献の一環として、さまざまな形で例大祭を盛り上げるべく微力ながら協力させていただきました。皆さま、ありがとうございました。



介護の仕事に誇り、やりがいも！

ハートピアサマーキャンプ 2026

がんばる中学生



今夏もハートピア福祉学院の主催で「ハートピアサマーキャンプ2026」を開催しました。これは、石岡市内の中学生を対象に常陸国府館に通って授業や様々な体験・交流を通じながら茨城県地域ヘルパー養成資格を取得していただく企画です。今回は５回目（８月17日より４日間）の開催となり、計15名の中学生が参加してくれました！！





















お陰様でケガや事故等もなく無事終了し、最終日には全員が、「資格証」を嬉しそうに手にされていました。貴重な夏休みに参加された元気な中学生たちは、長い人生の中で、スバラシイ経験をされたことと思います。そしてご理解とご協力をいただいた保護者様･学校関係者の皆さまに心から感謝と御礼を申し上げます。

ケアハウス ハートピア石岡

TEL 0299-23-5211
FAX 0299-23-2232
IP 050-3820-8984

将来を考える

施設長　齊藤　和昭

子供が受験期を迎え、高校の学校説明会に参加する機会が増えました。説明を色々聞く中で、将来の進路を見据えて、自分に合った環境を選ぶことの大切さを改めて感じました。高校生活は、その先の進学や就職だけでなく、どのような大人になりたいのかを考える大切な時間となると思います。子ども自身が将来を思い描き、興味や可能性を広げられる環境を選択できると良いなと考えさせられる機会となりました。そのように子供の将来について考える中、高齢者施設についても思うことがありました。高校選びで将来を見据えることと、高齢者施設でご利用者さま方を思いやることは、一見違うように見えて、どちらも「相手や自分の未来を考えること」が大切なのだと思いました。高校選びも高齢者施設での生活も、根底にあるのは「その人にとって何が大切なのかを考えること」ではないでしょうか。自分も含めて職員は、ご利用者さま一人ひとりの気持ちを考え、その人らしさを大切にすることが必要なのだと思いました。

健康と長寿を祝う会





健康と長寿を祝う会を行いました。長寿七名・喜寿四名・米寿四名の方がお祝いの対象となりました。皆さまのご長寿とご健康をお祝い申し上げます。












夏祭り








夏祭りを開催しました。美味しい祭り食（焼きそば・焼き鳥・フライドポテト・かき氷等）を堪能し、お菓子掬いや玉入れ、抽選会等を行いました。










ドキドキの抽選会！




お楽しみクラブ






お楽しみクラブでは、ホットプレートを使って茶碗蒸しを作りました。自家製茶碗蒸しは美味しいと大変好評でした。

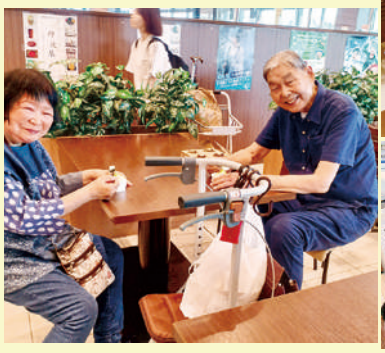





グランテラス筑西お買い物ドライブ








道の駅グランテラス筑西へお買い物ドライブに行きました。各自お土産を購入されたり、お店でジェラートを食べたりと、楽しい時間を過ごしました。

あの頃の私



能城　ます子　様

私は千葉でタクシー運転手をしていました。当時はまだ女性ドライバーが少ない時期でしたが、楽しく仕事をしていました。





中山　美代子　様

さつま芋　秋の味覚と言えばさつま芋です。焼き芋も好きですが、今は天ぷらの方が大好きです。秋は美味しい物が沢山で太るのが心配です。

訪問介護事業所ハート24石岡

笑顔で介護

介護職員　青木　せつ子

介護の仕事に就き、早三ヶ月が過ぎました。私はどんな時も笑顔を絶やさない介護職員になりたいと思っています。

数年前、義母が介護施設にお世話になった際、私も度々面会に行くようになり、最初は不安でしたが施設の職員の方々が義母だけでなく、家族である私たちにも笑顔で接してくれたことでとても安心したことを覚えています。義母の体調や様子を丁寧に説明してくれたことも印象的でした。

これから現場経験を積み、ご利用者さまが安心して生活ができるよう笑顔で頑張っていきたいと思います。

ケアハウス ハートピア水戸

“報恩謝徳”

施設長　木村　都央

今年も、すでに、秋の彼岸が過ぎました。

過去を生き抜かれた親先祖さまは、今を生きる私たちに対して、どのようなものを残してくれているのでしょうか。あらためて考えてみると、それは建物としての家のように、必ずしも「形のあるもの」ばかりではないかもしれません。

一つには「いのち」というものが挙げられます。私たちは、誰もが父親と母親から「いのち」を与えてもらって、この世に生まれてきました。しかし「生んでもらって、それでおしまい」ということではありません。誕生後もある程度の期間は、家族をはじめ周囲の大人たちの献身的な養育を受けなければ、生き延びることすらできなかったはずです。

養育とは「食物を与えられて保護され、体の成長を支えてもらう」ということにとどまるものではありません。周囲の大人たちから躾（しつけ）や教育を受ける中で、言葉や生活習慣、物事の善悪など、社会に順応して生きていくための基本的な能力を身につけてきました。

つまり、私たちが今、こうして日常生活を送ることができるのは、父や母や家族をはじめとする大勢の大人たちから“どうかこの子が社会の中でしっかりと生きていくことができるように”という、温かい「心」が注がれてきた結果といえるのです。

そして、私たちをこのように育（はぐく）んでくれた「いのち」と「心」のつながりは、はるかな昔から大勢の祖先や先人たちによって、絶えることなく伝えられてきたものであることも、忘れてはならないでしょう。

親から子へ、子から孫へと、遠い昔から伝えられてきた「いのち」と「心」のつながりがあって、自分は今を生きている―この事実は、私たち一人ひとりが「かけがえのない存在」であることを教えてくれるのではないでしょうか。それは、自分で“あの人にはお世話になったな”と顔が浮かぶ相手より、はるかに多くの人たちから支えられ、また“幸せになるように”と祈られて自分が今ここに存在しているということを、自覚することでもあるからです。そして、自分をよりよく生かし、充実感を味わいながら人生を歩んでいくことにもつながるのです。

TEL 029-255-3211
FAX 029-255-2700
IP 050-3776-4296

祭 ～ハートピア夏祭り～



毎年恒例の、ハートピア夏祭りを行いました。屋台で人気の焼きそば、焼き鳥などお好きなものを召し上がっていただきました。また、昔懐かしい射的やくじ引きなどのゲームも楽しみ、大いに夏祭りを満喫していただきました。

～じゃが芋掘り～



日頃お世話になっている小林様のご指導で畑で大きく育てたじゃが芋を、はーとぴあ保育園桜ノ牧の園児と一緒に、楽しく収穫させていただきました。

～健康・長寿を祝う会～















９月10日、ご入居されている皆さまの健康と長寿をお祝いするために、「健康・長寿を祝う会」を開催いたしました。90歳以上のご長寿23名様、米寿５名様に記念品と花束を贈らせていただきました。

はーとぴあ保育園の園児たちがお祝いに、元気な歌と踊りと体操を披露し、心を込めて作ったプレゼントをいただきました。最後は千本引きを行い、盛大な祝宴となりました。皆さま本当におめでとうございました。これからもますますお元気でお過ごし下さい。

ハートピア川柳

今回は秋について詠んでもらいました

道のべに
真っ赤な絨毯
紅葉踏む

素敵な景色の中で、お散歩を楽しみたいですね

窓越しに
裏庭の柿
色づいて

今年もみんなでたくさん収穫しましょう

～かき氷の日～





８月、９月の暑い日に水分摂取を兼ねて、３時のおやつにみんなでかき氷をいただきました。





土屋　節子様

梨　秋になると、60年来親交のある梨農家さんに梨を注文します。みずみずしい梨を味わいながら、秋の訪れを感じ、季節の味覚を楽しんでいます。

訪問介護「ハートフル」より
家族を想う心に、学んだこと

介護職員　川野辺　紘美

毎週訪問している九三歳で一人暮らしされている男性から、心温まるお話を伺いました。訪問の前日には、常盤神社まで歩いて出掛け、離れて暮らす二人の息子さまとご自身の為にお札をいただいて来たそうです。そのうちのお一人は、大学時代に箱根駅伝を四年間走り、現在は実業団の監督をされています。幼い頃から神社の周辺を走って練習していた息子さまへ、毎年お札を送ることで、原点を思い出し、初心を忘れないでほしいという思いから何十年も続けているそうです。

「自分が歩ける限り、毎年続けるよ」と話される姿にご家族を想う深い愛情と、前向きに生きる力を感じました。その方が大切にしてきた人生や家族への思いに耳を傾けることの大切さを改めて学びました。

一人ひとりの思いに寄り添い、その人らしい暮らしを支えられるよう努めていきたいと思います。

グループホーム いろり端石岡

TEL 0299-27-6000
FAX 0299-27-6006
IP　050-3820-9050

トイレの神様

施設長　山口　隆之

「トイレの神様」という言葉には、身近な場所を綺麗にすることの大切さが込められています。日本では古くから、トイレには神様が宿ると考えられ、綺麗に保つことで心も整い、幸せにつながると言われてきました。

トイレは毎日誰もが使う場所ですが、忙しい毎日の中では後回しにされがちです。しかし、職場のように多くの人が使う場所を自分できれいにすることは、周囲の人への思いやりに繋がり、人目に付きにくい場所でも自ら進んで行動する姿勢は、社会人として大切なことです。

「トイレの神様」という考え方は、迷信として片づけられるものではなく、清潔さや整理整頓に加えて、感謝や思いやりの心を育てる教えとして受け止めることが出来ます。

忙しい毎日だからこそ、身近な場所を大切にする心を忘れずに過ごしたいものです。

作品制作

季節に合わせた作品を作りました。



アジサイ





ひまわり



アサガオ



七夕

みんなで飾りを作り、願い事を書いた短冊と一緒に飾りました。







流しそうめん

暑い夏に一時の涼を味わいました。







お好みパーティー

好きな料理を手作り。
お腹いっぱい食べました。









星に願いを七夕の集い







牛乳パック
タワーゲーム



デイサービス ハートピア

TEL 0299-27-6001
FAX 0299-27-6006
IP 050-3820-9050

みんなの歌謡ショー








アロハで笑顔！ ハワイアンデー








おやつはドーナツと
トロピカルドリンクで
ハワイ気分!!!

賀寿の方々をご紹介します

白寿



箕輪 あきよ様

傘寿



山崎 秀子様

米寿



沼尻 いく子様

卒寿



坂本 勝男様



蛭田 常子様



大久保 あさ様





春原　和子様

果物　秋は、栗や富有柿を食べたり、実家で梨を作っていたので梨も沢山食べています。
果物は大好きです。



グループホーム
いろり端水戸
TEL　029-257-6666
FAX　029-257-6600
IP　050-3537-1806

介護のこれからを思う

施設長　大石　豊

地域の助っ人＝ちいすけ。水戸市ではシニアの方を対象に、介護現場で働いてみたい介護助手や高齢者の暮らしを支える生活支援サポーターを養成する「ちいすけ水戸」という取り組みがあります。

その関連で、夏休み期間中、市内の高校生を対象に、介護や認知症についての講座・介護現場を元気にするボランティア活動を目的とした「ちいすけヤング」が登場！この度、はーとぴあにも二名の元気な高校生がやってきてくれました。

若者を前にテンション爆上がりのご利用者さま方に対し、全く臆することなく交流を深め、レクや体操に大活躍のお二人。とても楽しかったと、元気な笑顔で事業所を後にしていきました。

人手不足が横行する中、残念ながら感動や使命感だけでは人は動かないと思っております。しかしながら介護は社会に貢献できる素晴らしい仕事だと、こうした小さな積み重ねが大切と信じて、魅力ある事業所運営・ＰＲを続けて参ります。













鉄板焼き（焼きそば、フランクフルト、焼き鳥）と冷たいかき氷が最高!!　デッキで思い出を語らいながらのひと時です。









いろり端ちゃんねる

YouTube R8.7月号

色とりどりの御祝い膳と紅白和菓子に舌鼓！これからもますます元気に長生きして下さい。

トレーニングのお楽しみ　ひんやりアイス

午後限定で水分補給を兼ねてアイスキャンディを提供させていただいています。「冷たくておいしい！」と皆さまに大好評です。








ちいすけヤングがお手伝い！

高校生２名がちいすけヤングとして来てくれました。ご利用者の皆さまと一緒にお話しやトレーニングを行いました。明るい笑顔に包まれた和やかな時間となりました。




ちいすけヤングとは、高校生が地域の助っ人として施設で介護を体験し魅力を知る取り組みです。



リハビリデイサービスセンター
はーとぴあ
TEL　029-257-6001
FAX　029-257-6600
IP 050-3537-1806

インスタグラム・フェイスブック
始めました！
日々の様子を発信中！
フォロー＆チャンネル登録お願いします！

Instagram

Facebook

今も昔も輝いている

渡邉　広子様


５２年前


現在

新婚旅行で訪れたハワイでの１枚。滞在中はお互い好きな事を満喫し、一緒に過ごしたのは食事の時だけだったとの事です。

この器具のここがすごい！



ご利用者さまに人気の運動器具です。平行棒につかまりながら体操や踏み台昇降等の運動を行っています。下肢の筋肉やバランス能力の維持・向上を目指し、無理なく楽しく運動しています。



飯村　郁男様

柿　毎年、秋になると献上柿の八郷の直売所に柿を買いに出かけました。大好きな柿今年の出来はどうかなぁと今からとても楽しみです。

まだまだ頑張っています

訪問看護事業所ハート24
看護師　菅谷　つや子

私がハート24に務めて約十年になろうとしています。十年前は六十代だった年齢も、今は？才になりました。体力が低下したり、新しい事が覚えられなくなって来ましたが、それでも訪問を待ってくれるご利用者さまに支えられ、ここまで働くことが出来ました。それには看護師の資格があったからだと思っています。

十年の間、何回か人員不足の危機がありましたが、そのたび皆で乗り越えて来ました。看護師の必要な職場は多くなり、看護師不足は深刻です。訪問看護は病院より自宅困窮者のための重要な職場だと思っています。

ケアホーム 日なた家

TEL 029-304-6677
FAX 029-304-6636
IP　050-3533-9564

人と向き合う

施設長　北川　恵美

日頃、読書時間の少ない私は、中学生の子どもの国語の文章問題を借りて、読書不足を補っています。先日読んだ「コミュニケーション」がテーマの文章は、自身の学びとして深く心に残りました。

そこには、他者と向き合うとは単なる世間話をするものではなく、自己をさらけ出して心を開き合うことだと書いてありました。また、他人同士である以上、同じ出来事でも受け止め方には多少なりともズレがあるのは当然であり、自己への気づきにはそうしたズレを実感することが必要なのだといいます。

浅い付き合いでは、意見の衝突はなく相手の見方考え方を尊重しようとします。しかし、親しい付き合いでは、ちょっとしたズレが鮮明になり、溝を埋めようとし、分かり合いたいと働きかけます。さらには相手の視点を検討し、受け入れやすい議論や筋立てを考え、対話を繰り返すうちに相手の視点が知らず知らずのうちに自分の中に取り入れられていく、そのように記してありました。

子どもの教材から思いがけず始まった読書でしたが、日頃の人間関係を見つめなおす、非常に有意義な学びの時間となりました。

七夕祭り















「元気で過ごしたい」「家族に会いたい」など、温かい願い事が並びました。ゲームをしながらフロアが一気に明るい雰囲気になりました。

みんなの笑顔



職員一同、ご入居者さまの素敵な笑顔に癒されています。ありがとうございます！






スイカ割り

重みのある大きなスイカを前にしっかり棒を握りしめ、力強くスイカを割ってくださりました！






外出行事





外出でイオンタウン水戸南店に行きました。ドーナツ店では、お好きなドーナツを選んでいただきました。「美味しいね」と笑顔がたくさん見られました。






花火

パチパチと優しい手持ち花火の灯りに夏の夜の穏やかなひとときを過ごしました。

秋の味覚



大越　きみ子様

桃、葡萄、梨　果物が全部大好きです。一つには決められません。食べると大満足。幸せな気持ちになります。

とうもろこしの皮むき





皮を一枚ずつ丁寧にむいてくださり、黄色い粒が見えると「美味しそう！」と笑顔がこぼれました。

特別養護老人ホーム・
デイサービスセンター
石岡陽だまり館
TEL0299-35-5601
FAX0299-35-5602
IP 050-3821-2186

地域と共に

施設長　木村　敦至

九月は関東の三大祭りの一つである常陸國総社宮の例大祭「石岡のおまつり」が開催されます。この三日間は石岡の街中が五〇万人以上の観光客で賑わい、中心市街地にある石岡陽だまり館、常陸国府館は勿論おまつりに関わらせていただいています。メイン通り沿いでは、かき氷や飲み物を安価で販売し、敷地内には簡易トイレを設置。交通規制により営業できないデイサービスはオムツ交換所・授乳室として開放します。

何人もの職員が施設のある仲之内町の幌獅子を町内の方々と一緒に押し練り歩き、幌獅子は施設の目の前で門付けをしてくれご入居者さま方を喜ばせてくれます。私自身も羽織袴に着替え、仲之内町の一人として大神輿と共に神幸行列で街中を歩きます。

この歴史ある石岡のおまつりに携われる事を本当に嬉しく思います。地域共生社会を目指す社会福祉法人としても、これ以上ないような地域との関わりです。法人の各施設からも応援職員が多数来て下さる事で、チーム力も高まります。我々はこの場所で仕事をする、それは地域の者の一人です。職員はその自覚を持ち、施設は地域のハブとなり、地域の皆さまと共にこれからも石岡市を盛り上げていきたいと思います。



夏祭り





カキ氷







ご利用者さまインタビュー　好きなおやつ



フルーチェ

昔、家でよく作ったよ。暑い時は冷たくておいしい！



焼きそば

手作りでみんなと一緒に作る焼きそばが大好きです。

長寿と健康を祝う会



フラダンス





皆さまおめでとうございます。9月7日に皆さまの健康、長寿を祈念して長寿と健康を祝う会を催しました。今年は11名の賀寿の方を中心にお祝いしました。これからもご利用者さまに寄り添い、楽しく長生きしていただけるようサポートして参ります。

賀寿の皆さま



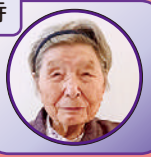
百賀

（百歳以上の方）

百寿



白寿



米寿







田中　要四郎様

焼き芋　昔はよく家で焼き芋を食べたよ。焼き芋は秋の楽しみだったからね。懐かしくて、和やかで、温かい気持ちになるね。

流しそうめん













今年も流しそうめんを楽しみました。

特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
桜川陽だまり館
SAKURAGAWA HIDAMARIKAN
TEL 029-257-7011
FAX 029-257-7030
IP　050-3532-9652

音色がつないだひととき

施設長　月岡　貴子

先日、当施設に職員のお子さま四名が来てくださり、ご利用者の皆さまへピアノ演奏を披露してくれました。小学二年生から中学二年生までのお子さまで、今回が二回目の訪問となりました。

初めて来てくれた一昨年は、まだ小さな体で一生懸命に鍵盤に向かう『ちいさなピアニスト』でしたが、今年は背も伸び、演奏にも力強さが増し、表情もぐっと大人びていました。ご利用者の皆さまも「上手だねえ」と目を細めながら、その成長を喜んでおられました。

今回は、演奏に合わせてご利用者の方が『指揮者』として参加してくださいました。その方が手にしていた指揮棒は、別のご利用者さまが竹を切って丁寧に作ってくださったものです。子どもたちの音色と、ご利用者の皆さまの温かい協力がひとつになり、会場にはやさしい一体感が広がりました。

また、職員の協力もあり、こうした穏やかな時間を迎えることができました。

子どもたちは、これからさらに忙しくなり、いつかは来られなくなる日がくるのかもしれません。少しさみしさもありますが、それもまた成長の証だと感じています。

この交流が、無理のない形で続いていくことを願いながら、職員とともに、ご利用者の皆さまに喜んでいただける時間づくりを続けてまいります。

みんなで頑張るグループ訓練



リハスタッフお手製のゲーム







大切にしていること

- 他のご利用者さまが頑張っている姿を見て、良い刺激を受け合い、自分も頑張ろうという前向きな気持ちが生まれます。
- 「上手だね」「すごいね」と声を掛け合い、交流を深める場にもなっています。

～写真で一句～







歩む足　支える手と手　絆あり



夏祭り

毎年恒例夏祭り！コイン落としや射的、千本釣りのゲームを楽しみ、お神輿やねぶたの催しも満喫しました。



デイサービス祭

今期のベストショット



「ホットケーキ何枚食べますか？」
「俺、ホットケーキ2枚！！！」
の瞬間をパシャリ！

演奏会

素敵なピアニスト５人と指揮者が参加して演奏会を開催しました。感動的な会場になりました。





中村　久子様

柿　旬の時期になると、八郷の柿岡まで買いに行く程好きで、今年も買いに行って食べたいと思います。

桜川デイの日常



特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
松戸陽だまり館
TEL　047-374-6311
FAX　047-374-6011
IP　050-3387-1511

秋高気爽

施設長　飯島　信光

朝夕の風に、秋の深まりを感じる季節となりました。

今年は、平成二十七年以来十一年ぶりに五連休となる「シルバーウィーク」がありました。敬老の日もあり、ご家族との時間を楽しまれた方も多かったのではないでしょうか。

夏の終わり頃には、松戸陽だまり館でも夏の思い出づくりとして、季節を感じる行事やレクリエーションを楽しみました。暑さの中でも、ご入居者ご利用者の皆さまの笑顔や楽しそうな声があふれ、職員にとっても心温まる時間となりました。季節の移り変わりを感じながら、皆さまと過ごす時間の大切さを改めて感じています。

食欲の秋、芸術の秋、そして「笑顔の秋」。これからも季節の行事や日々の何気ない時間を大切にしながら、ご入居者さま、ご利用者さまと楽しい毎日を過ごしていきたいと思います。

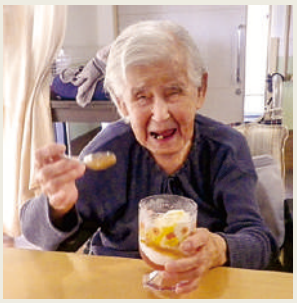
パフェ作り



皆さま、ご自分の好みにパフェを作られてとても喜ばれていました。「またやりたいね」と笑顔で話されていました。

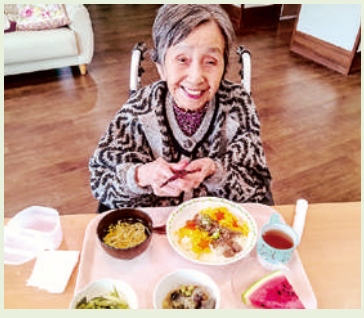








七夕短冊にお願いごとを書きました。七夕のお楽しみ食が美味しかったよ。おやつにはスイカを食べました。










夏だ！お祭りだー！！
8月にデイサービスで夏祭りを開催しました。射的ゲームに金魚すくいと懐かしの催しを用意しました。
9月には施設全体で陽だまり祭りも開催予定です。熱ーい夏はまだまだ続きそうですね。



















ご夫婦で楽しまれる方も

表情は真剣そのもの

すごい量の金魚、大漁です





谷村　昭子様

かぼちゃ　かぼちゃの煮物は甘くて美味しいね、秋を感じるほっとする味だね。陽だまり館ではかぼちゃの味噌汁が楽しみだね。いつもありがとう。





小鍋陽子様から素敵で貴重な写真を見させていただきました。東京都文京区の生まれ。山の手で初孫だったこともあり祖母が可愛がってくれました。

・元気の秘訣はなんですか？

五木ひろしのファンで毎年コンサートに行ってます。60 歳の頃から書道教室に通ったり、今ではデイサービスでこうやってお話しできているのがいいと思ってます。

特別養護老人ホーム／デイサービスセンター

笠間陽だまり館

TEL 0296-73-6181
FAX 0296-73-6182
IP 050-3819-2867

コーデの秋

施設長　安達　秀樹

本紙「こころの楽園」の記事でもある、笠間陽だまり館企画「ご利用者さまによる陽だまりコーデ」に人気があります。確かに皆さまおしゃれさんなのです。

一方、職員のファッション・装いは「ユニフォーム」という規格に統一され、職員と解る様になっていると思いますが、「パッと見」で解るような色合いは多分着用しておらず、視力も落ちたご利用者さまの目にはどの様に映っているのでしょうか。

色彩には癒しの不思議なパワーがあると聞きます。綺麗な色や明るい色は深層心理に働きかけて、精神活動や普段の活動にまで影響を及ぼしているとも言われています。

また元気な様子や強さを表したりする、ご自身の勝負色はありませんか？タイガー・ウッズは黒ズボンで赤シャツが「勝負の装い」であると言います。見ている方ばかりではなく、着ている本人自身にも良い影響を与えているのでしょう。

色づく秋色に負けない「パッ」と明るくなる様な職場のコーデをしてはいかがでしょう。















陽だまり　コーディネイション

Hidamari Coordination 2026

















倉持　徳子様

栗　毎年８月下旬から栗を問屋さんから預かり皮むきして納める仕事をしています。甘露煮にするためですが、私は栗ご飯が好き（笑）



Instagram

祝　開設から１周年！
6,700フォロワー達成

第二四半期
イイね数トップ
投稿はコチラ！

KASAMAHIDAMARIKAN

特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
双葉陽だまり館
TEL 029-306-7521
FAX 029-306-7522
IP 050-3816-4359

中国老いるショック

施設長　木村　哲之

先月、中国・西安市で開催された「第三回中国養老院院長大会」に、茨城県老人福祉施設協議会会長としてお招きを受け、日本・茨城県の介護福祉についてお話をさせていただく機会を頂戴しました。事前の調整や全旅程において、県営業戦略部国際渉外チームや県国際交流協会上海事務所の皆さま、現地では陝西漢唐興業実業有限責任公司の皆さまに大変お世話になり、四泊五日に及ぶ初の訪中も、何の不安もなく、有意義な時間を過ごすことができました。

中国では、16年（第一次）、20年（第二次）と一部の主要都市では試行的に介護保険制度が導入されていますが、二年後の28年には中国全域で導入される方針が示されており、期待や不安が入り混じった熱気が、会場全体から感じられました。

中国では15年まで三五年以上にわたり進められた一人っ子政策により、急激に少子高齢化が進んでおり、社会保障制度の持続可能性を考えると、我が国以上に深刻であることは確かです。

ただ一方では、街を走る車やバイクの多くはすでに電気自動車ですし、先般日本のテレビでも報じられた二足歩行型ロボットのスポーツ大会の様子などを見る限り、国家主導による「スマート介護（ＡＩ・ロボット）」が超高速で社会実装され、省人化において世界をリードする日も近いと感じました。

ご縁をいただきました陝西省西安市の皆さまとは、今後も親睦や交流を深めていきたいと考えています。

余暇活動

盛夏には冷菓を提供しました。また、各ユニットで催した行事を楽しまれていました。

家庭菜園では採れたてのナスを浅漬けにして、夕食のお供に美味しく召し上がっていただきました。

















デイサービス敬老会









今年度の表彰式では米寿、卒寿など節目の年を迎えられた8名の方が表彰されました。１００歳以上の方が３名、最高齢の方はなんと102歳でした。その後、ボランティアを招いてピアノ演奏会がお行われ、皆さん昔懐かしの童謡や唱歌を口ずさんでいました。





















寺門　サト様

梨とぶどう　常陸太田の孫が毎年持ってきてくれるの。この前はデイで梨狩りに行けて良かった。普段はなかなか外出できないからね。

昔のお仕事何してましたか？



長山　眞理雄様

Q．昔はどんな仕事をしていましたか？

A．公務員として市役所に務め、若いころは総務課で働きました。総務課は行政全体を把握する必要があり、上層のことだけでなく、末端のことも分かっていないといけません。総務課の後に教育次長を務めましたが、そこでの経験が活きました。

Q．どんなことをモチベーションにして働いていましたか？

A．目の前の仕事が困難であればあるほど、やりがいがあったね。

お話聞かせてくださり、ありがとうございました！

特別養護老人ホーム
美野里陽だまり館
電話 0299-57-6761
FAX 0299-57-6762
IP 050-3665-4051

お祭りの季節に

施設長　上村　こう

秋はお祭りの季節、石岡では今年も常陸國總社宮例大祭が盛大に行われ、わたくしも法人グループで行う無料休憩所運営のお手伝いで参加せていただきました。やはりお祭りは賑やかで、多くの人出があり楽しく、元気をいただけます。そしてその多くの人出を見ること触れ合うことが、今のSNS全盛の時代、尊い機会だなぁとも思えます。

これまで不勉強だったのですが、小美玉市内の当施設近隣でも竹原祇園祭や羽鳥祇園祭、小川の素鵞神社祇園祭などは、市の指定無形民俗文化財に指定され、それこそ盛大に行われているとのことです。当施設のご利用者さまも、きっとそんなお祭りに参加し、楽しく過ごしたこともあったろうと思いを馳せます。

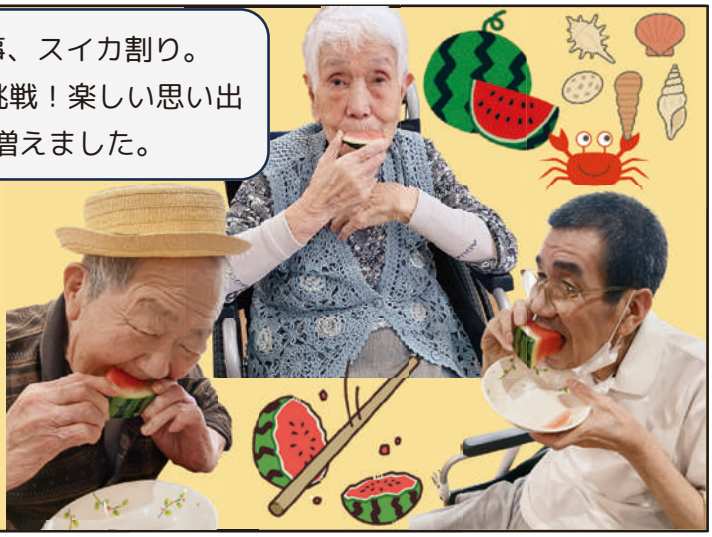
お祭りで、ご利用者の皆さまがいつもより多くの笑顔で楽しんでいただける姿を見ると、私たちもとてもうれしくなります。同時に、介護は私たちだけで行うものではないなぁとも考えます。地域の中へ出て行き、ご理解ご協力を周りからいただいての介護ができれば、もっと多くの事ができ、大きな可能性があるのではと思えてなりません。



スイカ割り

夏の恒例行事、スイカ割り。
真剣な表情で挑戦！楽しい思い出がひとつ増えました。





漬物作り

みんなで楽しく漬物作り♪
美味しい漬物ができました！



お出かけ

素敵なお花をお買い上げ♪
お外で食べるアイスクリームも美味しかったですね！



秋の味覚



荒井　はま子様

柿　友人がよく持ってきてくれた思い出があり、柿には温かな思い出が詰まっています。

ご利用者さまインタビュー



今回は素敵なご利用者さまにインタビューをしました。毎日明るく、率先してリハビリに取り組み、周りの人を気に掛けてくれる津賀様。リハビリを頑張る姿勢について伺うと「家族や職員さんに支えられているから頑張れますね」と話される津賀様。そんな津賀様に私たちもエネルギーをもらっております。いつまでもお元気で居てください！



ご挨拶

施設長　李　吉来

この度、令和八年九月一日より『小美玉敬愛の杜』施設長に就任いたしました、李吉来（りよしゆき）と申します。

甚だ微力ではありますが、ハートピアグループの理念、常に『己を慎み、人を敬う』の精神を持って『人間尊重と利用者本位の原則』に基づき、これまで培ってきた知識と経験を活かし、ご利用者さまが安心して穏やかに生活できる施設づくりに努めてまいります。

また、ご家族の皆さま、地域の皆さま、そして職員の皆と連携を図りながら、よりよい施設運営を目指して全力で取り組んで参ります。

今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

介護老人保健施設
通所リハビリテーション
小美玉敬愛の杜



電話：0299-56-5181
FAX：0299-56-3711
IP：050-3775-2156

多床室夏祭り









夏祭りを開催しました。
太鼓叩き、輪投げ、魚釣り、かき氷と童心に返り楽しんでいただけました！









ユニット花火大会

手持ち花火や噴射花火を行い楽しかった♪綺麗だった！とお声をいただき大成功でした！



パンの移動販売



小麦の奴隷さんに来てもらい沢山の種類のパンの中から好きなパンを選んでいただき美味しかった‼と大好評でした!!

















縁日

今回の縁日はいつもより盛沢山！ゲームを楽しんだり、食べ物もたくさん食べたりと大満足の一日となりました♪









コケ玉

今年もコケ玉づくりをやりました。とても素敵なコケ玉がたくさんできました。





新島　弘之様

柿　柿が好きで、子供の頃よく木に登って柿をとって食べた思い出があります。取って食べた柿は甘く感じました。

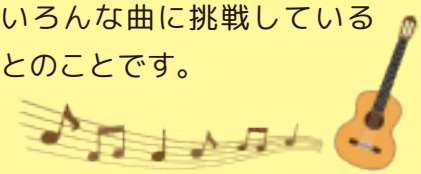


滑川　豊様

私の趣味♫

『ギター』

滑川様は『玉里ギターフレンド』にはいっており、玉里コスモスでギターの練習をしているとのこと。自宅でも練習を重ねていろんな曲に挑戦しているとのことです。



介護老人保健施設
通所リハビリテーション
桜の郷敬愛の杜
TEL 029-353-6581
FAX 029-353-6582
IP　050-3775-7455

気候の変化

施設長　小田部　篤司

今年の夏は、統計開始以来、五番目に暑かったと、気象庁より発表がありました。全国の平均気温は一・〇二度上回り、気温が四十度以上の酷暑日が相次いだ地域もありました。日本付近で偏西風が平年より北を流れ、暖かい空気に覆われやすかったのが原因とされています。また、線状降水帯があちこちで猛威を振るい、豪雨となり、雨量も一時間百ミリどころではない状況になりました。また八月には台風が十個も発生しました。この暑さの中で、昨年より一か月早く、インフルエンザが流行り始めました。

流行が早まった理由は複数指摘されます。暑さのため冷房の効いた室内で過ごすことが多くなりましたが、換気が不十分では乾燥しやすく、ウイルスに感染しやすい環境となってしまいます。また、暑さによる不眠や疲れから免疫力が低下してしまうこともあります。インフルエンザの予防法は夏でも、マスクなどの咳エチケットや手洗い、うがい、換気と変わりません。季節にかかわらず基本対策を習慣化し、感染予防に努めてまいります。



この夏はスイカ割りや夏祭りをされ、皆さま楽しまれていました。
皆さまのご健康とご長寿を願い、これからも精進してまいります。



桜の郷農園



今年初めて植えたゴーヤが、立派な実を付けました。また、収穫したじゃがいもは茹でて皆さまと一緒におやつで食べました。







余暇活動



それっ!!

わなげ





うちわ作り





かき氷





今昔物語





高橋　京子様

東京鈴屋（洋服）に10年務め、青春時代を謳歌していた頃。運命の人に巡り合い結婚を機に泣く泣く地元にもどりました。

会社の創立記念日に研修生として選ばれ、香港・台湾・沖縄に海外旅行に行き、楽しんだ20代☺







新人教育を行う

おすまし顔でハイポーズ！





佐々木　君子様

栗ご飯　小さい頃姉がお団子や栗ご飯を作ってくれました。とてもおいしく良い思い出になってます。

自宅で出来る簡単リハビリ

足のゆび（足趾）を動かそう！

足のゆびのトレーニングは、歩行の安定性を高めて転倒を予防するだけでなく、足のむくみ解消など、全身の健康を支える多様な効果があります。いつでもどこでも座ったままできます。



足ゆびパー



足ゆびグー





タオル握り、たぐり寄せ

（画像：AIによる作成）

介護老人保健施設
通所リハビリテーション
小川 敬愛の杜
電話 0299-56-7131
FAX 0299-56-7132
IP 050-3819-2878

一葉落ちて天下の秋を知る

事務長　木村　幸一

クヌギ、ナラの木に囲まれている当施設は木々の様子で季節の変化に気づかされることが多く、これからの季節は大量のドングリが足元の風景を彩って季節の変化を気づかせてくれます。大きい物、長細いもの、丸いもの、帽子を被ったものなどその豊かな形状に心がほっこりとさせられます。また秋が深まると木々が赤茶色く染まり、落葉することでさらに秋の深まりを感じさせてくれます。

「一葉落ちて天下の秋を知る」とは、一枚の葉が落ちるようなわずかなことからも季節の変化を知るということから、日々のわずかな変化の中に大きな変化やチャンスがある、先見を読むといった意味があります。私たち介護に携わる者は常に利用者さまのわずかな変化を見逃さず常に「一葉落ちて天下の秋を知った…」となるよう、日々ご利用者さまに声をかけ、声の大きさ・日々の表情・歩き方・食事量など些細なことから体調の変化をいち早く察し、適時に対応することを日頃から努めています。毎日測定するバイタルサイン測定（血圧・体温・脈拍）は、まさに日々の体調の変化を把握することに役立っています。私たちの日常も同様で小さな兆候から全体像や未来の動向を読み取る力を意識してみてはいかがでしょうか。

◆石岡・森木町お囃子◆





森木囃子様にお越しいただきました♪お囃子や獅子を観て感動して涙ぐまれている方や自然と手が動いて踊っている方もいました!!




皆さまに石岡のお祭りの雰囲気を感じていただきました♪

◆花火大会◆



吹上花火、綺麗ですね♪



手持ち花火懐かしいですね～

◆夏祭り◆








夏祭りを開催し、ゲームなどを楽しんでいただきました♪

◆デイケア夏祭り◆





デイケアで夏祭りを開催しました♪全員で踊ったり、スタッフのダンスを観て楽しんでいただきました‼





今日のお昼は屋台‼



職員によるカリスマックス‼

◆秋の貼り絵作成◆



秋の貼り絵が完成しました‼

◆韓流茶房小川支店◆



韓流茶房を開催しました♪おやつやクイズを楽しみました‼

行事食紹介



今回の七夕行事食のメニューは屋台で盛り付けられた冷たいそうめんと天ぷら、巻き寿司等です♪





沼田　幸子様

秋刀魚　魚が大好きで、初めて「秋刀魚」を食べたときは美味しくて、とても感動し、それから大好きになりました。また食べたいです。

毎月　日本郷土料理の提供をしております‼



第36弾　熊本県　シシリアンライス　第37弾　宮崎県　チキン南蛮など

毎月ご利用者さま、ご入居者さまに、各地の歴史・風土によって育まれた様々な食材を使った郷土料理を提供しております。

Hitachi_Kokufukan
介護付有料老人ホーム
ケアホーム
常陸国府館
TEL 0299-35-5631
FAX 0299-35-5632
I P 050-3821-2179

生産性向上への第一歩

施設長　礒﨑 浩憲

介護現場においても「生産性の向上」の実現が重要視されています。当施設でも、その取り組みのひとつとして介護記録ソフトを導入しました。これまでの手書き中心の記録から、タブレットを使用した記録へと切り替え、遅まきながら業務のデジタル化・ＩＣＴ化を進めています。

介護記録ソフトは、三か月に渡り入念に試用と検証を重ね、今年四月より本格導入しました。当初は職員皆、操作に戸惑い四苦八苦する場面が多く見られました。しかし、日々の業務の中で少しずつ慣れ、半年経過した現在では、概ねスムーズに活用できるようになっています。記録の入力や情報共有が迅速になり、業務の効率化という面でも大きな手応えを感じています。

しかしながら、介護現場でのこうした取り組みは、単なる業務の効率化だけが目的ではありません。生産性を高めることで職員がより働きやすい環境を整え、その結果としてご入居者さまと向き合う時間を増やしていくことが大切だと考えます。介護記録ソフトの導入は、そのための第一歩です。これからも工夫と改善を重ねながら、よりよい介護の実現を目指して参ります。

クラブ活動

▶当施設では毎月クラブ活動を行っています！
皆さま、好きなクラブに入って楽しまれてます★













屋台ラーメン

















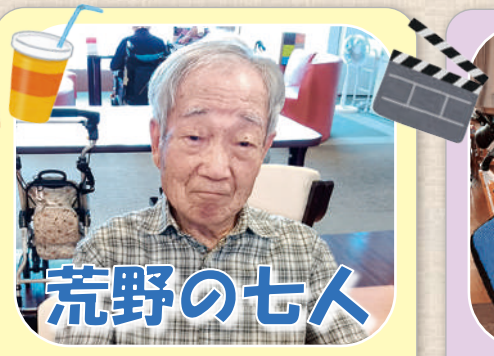
▶近所で営業している屋台のラーメン屋さんに来ていただきました！作りたての熱々ラーメンは最高でした～♥

ご入居者さま♥インタビュー

今回は“好きな映画”と題し、今までで1番好きだった映画についてお話をお聞きしました！！



▶映画館に旦那と行って感想を話すのが楽しかったです♪



▶七人の侍を西部劇にリメイクしたのがとても衝撃だった！



▶馬の競争シーンがとても迫力があって今でも感動する♬

健康と長寿を祝う会















皆さまのご長寿とご健康を
心よりお祝い申し上げます



酒井　さく様

栗ご飯　私にとっての秋の味覚と言ったら、これが１番に頭に浮かぶくらいに大好物で毎日でも食べたいです！

Instagram はじめました!!

kokufu_kan or 常陸国府館

当施設の各行事やイベント、ご入居者さまや職員の日常等を投稿しています。誌面には掲載できなかった内容もたくさん紹介しています！ブログも併せてぜひご覧ください。



フォローよろしくお願いします！

『ままごと』は時代と共に

園長　松尾　睦子

いつの時代も『ままごと』は子ども達に人気の遊びです。

私の幼少期では『お母さん役』が人気で、泥・葉・木の実などを使って料理を作ったり『赤ちゃん役』の世話をしたりするのが楽しかった記憶があります。

私が保育の仕事を始めたころは『赤ちゃん役』が人気で、頭をなでてもらったり、やさしく声を掛けてもらったりと、大切にされることを楽しむ姿を多く目にしました。いつの頃からか人気の役が変わり『ペット役』が人気となる時代もありました。少子化やペットブームが影響していたのかもしれません。

そこから更に時が経ち、今から三年前、年長児と一緒に『ままごと』をしていた時、新しい遊び方に驚いた出来事がありました。「アレクサ　電気をつけて」「アレクサ　テレビをつけて」とお父さん役の子がてきぱきと声をかけながら家事をこなしていたのです。驚きと同時に『ままごと』は時代と共に変化している面白さを改めて感じました。

次はどんな役に人気がでるのか楽しみです。

はーとぴあ保育園
TEL　029-251-1670
FAX　029-255-0880
IP　050-3618-7777

夏の思い出

水遊び





毎日暑かったけど、元気いっぱい楽しく遊びました

制作



パパの日



新聞紙ちぎり



イカのおすしダンス



ねぶたごっこ



お相撲大会





すいか割り








０・１・２歳児は元気にすいかボール遊び、
３・４・５歳児は楽しくすいか割りをしました




食育






梅干し作り

たたききゅうり




みんなで美味しくいただきました

とうもろこしの皮むき







ねもと　き の
根本　桔暖様

ぶどう　おばあちゃんのおうちで、みんなで食べたぶどうがとってもおいしかったです。

卒園児交流





１年生が遊びに来ました




にこにこ笑顔！




はーとぴあ保育園石岡

TEL/0299-35-3101
FAX/0299-35-3102

ビオトープ（小さな自然の再現）池

園長　友水　芳子

「先生！ビオトープが作りたいのですが」それは突然M先生からの提案でした。

ちょうど保育雑誌にビオトープが取り上げられており、自園でもやってみたいと考えていたところでした。

話をしていると「睡蓮が家にありますよ」とI先生が声をかけてくださり、I先生の指導の下あっという間に園内へ小さなビオトープ（お池）が完成しました。I先生から自宅のメダカも数匹分けていただきました。

しばらくして、M先生のクラスを見ると、水槽の中にメダカの卵と元気に泳ぐ赤ちゃんメダカの姿がありました。

傍らには「身近な自然への興味・関心を育み環境構成の工夫」という保育雑誌があり、M先生は日々模索していたのです。物や自然だけでなく保育士自身の工夫や存在も子どもの興味を育む大切な環境であると教えてくれました。

はーとぴあは、そんな素晴らしい先生方で満ち溢れています。











小さな昆虫展

佐竹正男様のご厚意により、小さな昆虫展を開催しました☆沢山の種類の珍しいカブトムシやクワガタを見て大興奮♡











みんなの作品













☆夏の思い出☆







水・泥んこ遊び

冷たくて気持ち良かったね☆









夏祭り

ヨーヨー釣り、ボウリング、輪投げを楽しみました！
景品を貰えて子どもたちは大喜び☆☆







よしだ　ななと
吉田　七燈様

りんご　甘くて美味しいりんごが好きです。いっぱい食べたいです。



お泊り保育ごっこ

みんなでテーマを決めて、自分たちで装飾をしました。
素敵な世界が完成しました♡



泡風呂気持ちよかったよ♡




ランタン作り



はーとぴあ保育園 桜ノ牧
TEL 029-305-1181
FAX 029-305-1180
IP 050-3646-3702

絵本の役割

園長　奈良部　倫子

保育園の玄関には小さな小さな図書コーナーがあります。登園時や降園する時にも気軽に手に取ってもらえたら・・という思いもあり置き始めて数年たちました。

今までも絵本の前で表情が変わる瞬間や、親子で玄関に座り絵本を広げて読み聞かせをする姿を幾度となく目にしてきました。その姿は今も変わっていません。毎日の保育の中でも読み聞かせがあり新しい絵本との出会いが繰り返されています。

デジタル化が進み活字離れともいわれていますが、図書館にいくと多くの方が利用し、親子連れの方々が読み聞かせを楽しんでいる姿をみるとほっとする思いがあります。

デジタルでは味わえない絵本のにおいを含め、実際に手に取って、絵本をめくるワクワク感・想像する楽しさを味わえる、子どもたちの心が動くような絵本を丁寧に選んでいきたいと思っています。

わくわくデー

保育者が考えた遊びを一緒に楽しむ「わくわくデー」という日が、月に１度あります。遊んでいる様子をお見せします！






コロコロボールキャッチ！

上からボールを転がし、プールスティックに付けたカップで、友達と力を合わせてキャッチ！



プールスティック掴み取り

プールスティックを箸や棒ですくい、数を競いました！











ブロック運びレース

養生テープでコースを作り、ブロックをストローで運びました。



色水遊び

キッチンペーパーにペンで色をつけ、水に浸して色水を作りました。

傘袋に色水を入れ、カラフルなガーランドができました★






夏の思い出

今年の夏は例年よりも涼しい日が多く、水遊びがたくさんできました。泡を使った感触遊びや色水を使った遊びも楽しみました。












気温が高い日は、各クラス工夫を凝らした遊びで楽しく過ごしました。

スライム作り






手作りおもちゃ





手作り玩具では、病院ごっこセットや携帯、お弁当が作れるマグネットボートを作り、保育者や友達と楽しそうに遊ぶ姿が見られました！












こばやし　うた
小林　詠様

柿　秋と言えば柿だと思います！カリカリしていて美味しいので、たくさん食べたいです♡

ベストショット集







可愛いちゅうりっぷ組のベストショットを集めました！

はーとぴあ保育園桜ノ牧　〒310-0914　水戸市小吹町1995-1



ボウリング　石岡陽だまり館



ボッチャ　小美玉敬愛の杜



HEART-PIA
ハートピアグループホームページ



玉入れ　双葉陽だまり館



うさぎジャンプ　はーとぴあ保育園



24時間 や さしいな
0120-24-8347
（年中無休福祉無料相談）

編集後記

いつも「こころの楽園」をご拝読いただきまして誠にありがとうございます。今夏は全国で地震や水害などが多かった印象です。九月頃から朝夕の気温が急に冷え込むようになり、体調の変化には、皆さまも十分にお気をつけください。

今後とも本誌のご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

桜の郷敬愛の杜　君嶋　大貴



オリジナル体操　桜川陽だまり館